

Kanazawa Programm 2025

Erfahrungsberichte der Studierenden, die am Kanazawa-Programm "Japanische Sprache und Kultur" teilgenommen haben.

プログラム参加学生の声

～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～＊～

金沢プログラムでの経験は非常に充実していました。このプログラムは、私が日本語を上達させるだけでなく、石川県の文化を学ぶ素晴らしい機会でした。

最初に、ホストファミリーについて話したいと思います。彼らはとても優しかったです。特にホストマザーとは非常に仲良くなり、よく話をしました。彼女は私にいくつかの料理のレシピも教えてくれました。週末には、ホストファミリーと一緒に様々な活動に参加することができました。例えば、ホストマザーと一緒にビーチヨガに行きました。また、一緒に福井県立恐竜博物館や大本山永平寺を訪れました。さらに、岐阜県の高山への遠足も経験しました。このような場所を案内してくれたホストファミリーには、本当に感謝しています。

次に、日本語の授業について話したいと思います。語学学校での日本語の授業も良かったです。グループは少人数で、授業のテーマも私たちに合わせて選ばれていました。そのおかげで、ビジネス日本語やニュースに使われる日本語を学ぶことができました。また、地元の方言についても学び、よく使われる単語やその使い方を知ることができました。授業の全体的な重点は会話にありました。そのため、授業では話す練習として、毎週プレゼンテーションをすることが求められました。

プログラムに含まれる文化的な遠足も有意義でした。これらを通して、兼六園、東茶屋街、21世紀美術館など、金沢の特別な場所を見ることができました。また、茶道や書道、和太鼓の体験など、一般的な文化活動も非常に興味深かったです。個人的には、和太鼓の体験が最も印象に残りました。自分で和太鼓を演奏し、伝統的な曲を学ぶことができたことは、金沢プログラムでの全ての遠足の中で、私にとって最大のハイライトでした。

総合的に、このプログラムは日本についての知識を深め、日本語を向上させる素晴らしい機会でした。このような貴重な経験ができたのは、特に東京の醤油クラブの寛大な支援のおかげであり、非常に感謝しています。

サマラ・パウリッツァ

～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～

金沢プログラムは自分の期待を超え、決して忘れられない経験でした。その1ヶ月半では、修士論文に役立つ資料を集めるだけではなく、自己啓発にも貴重な経験を積み、日本文化への理解も深めることができました。

このプログラムに参加する前、金沢は「小京都」と呼ばれていると知っていましたが、実際に金沢に滞在してみると、京都との共通点や相違に気づき、金沢ならではの芸術や、その他の特色に感銘を受けました。これほど文化的に豊かな街で暮らすことができたことを非常に光栄に思います。

IFIEのスタッフや日本語教師の皆様にも感謝の気持ちで溢れています。毎週の文化体験を通じて、日本の芸術品がいかに丁寧に作られているか、また太鼓などの無形文化財を極めるためにどれほどの努力が必要かを理解できるようになりました。加えて、私たちの希望に応じた日本語授業のおかげで日本語力を伸ばすことができ、これからも日本語の勉強を続けたいという思いが一層深まりました。

さらに、ホームステイができたことにも感謝しています。京都に留学した際もホームステイを経験しましたが、その時はホストファミリーとの間に距離感を感じたり、違和感を覚えたりすることもありました。今回、本当に親切なホストファミリーと仲良くなれたことは、とても嬉しく思います。今度日本へ戻る際には、ぜひ金沢のホストファミリーの皆さんと再会したいです。

尚友会の皆様だけでなく、チュービンゲン大学の濱田先生とグランツ・シュックレさん、IFIEのスタッフや日本語教師、そしてホストファミリーの皆様にも、心より感謝申し上げます。このような貴重な留学の機会をいただき、誠にありがとうございました。

マリア・ダウエンハウアー

～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～*～

金沢プログラムは、私にとってとても貴重で有意義な経験でした。5週間金沢で語学プログラムに参加し、その後京都に4日間、東京に3日間滞在しました。授業は主に発表と文法練習（N2レベル）で準備されており、ビジネス日本語も学びました。特にニュースの語彙を覚える授業が一番楽しく、実際に使える表現をたくさん学ぶことができました。

IFIEのスタッフが企画した文化体験はとても興味深く、茶道や金箔や陶芸などを実際に体験しました。これらの活動を通して、教室だけでは得られない日常の習慣やマナーを学べたことは貴重な経験となりました。特に加賀への日帰り旅行は印象的で、伝統工芸や地域の文化について学ぶいい機会となりました。また、訪れた美術館や博物館では、さまざまな作品を見ることができ、とても心に残りました。

先生方は、他の大学の学生たちと一緒にオリエンテーリングを準備してくださいました。その活動では、グループで金沢市内をまわりながら、楽しく町についてを学ぶことがで

き、とても思い出になる一日でした。

IFIEのスタッフはいつも親切で、細やかなサポートをしてくださいました。ホストファミリーもとても温かく迎えてくださり、一緒に町を案内してもらったり、家族と一緒に食事をしたりして、日常生活の中で日本語を多く使う機会がありました。週末には一緒に色々な場所を訪れ、石川県内の自然や観光地を見ることができ、とても楽しかったです。

全体として、語学力が大きく伸び、異文化への理解も深まり、貴重な人間関係を得ることができました。また、金沢のプログラムに参加したことで、卒業論文のテーマも見えてきました。

このプログラムは私にとって本当に忘れられない経験であり、他の学生にもぜひお勧めしたいと思います。

ニコル・ゴメス=ダ=シルヴァ

～*～

私は2025年8月22日から10月4日まで、金沢のプログラムに参加しました。このプログラムに参加するきっかけをあたえていただきありがとうございました。特にしょうゆうくらぶのみなさまに感謝します。またチュービンゲン大学、そして日本語学部にもありがとうございました。参加できて、本当にうれしかったし、いい経験がたくさん作れました。

金沢はとてもきれいで面白い町だったと思います。金沢は金箔で有名だし、いろいろな博物館、お寺や神社もたくさんあります。金沢は日本で一番きれいな町の一つだと思います。リファールの先生たちはとてもしんせつで、優しくかったですから、日本語が少しよくなりました。毎日9時から12時まで文法や会話を勉強したり、たくさんの新しいかんじもなったりしました。先生たちのおかげで、じゅぎょうはとても楽しかったです。じゅぎょうの後では一週間に2—3回ぐらい、日本文化研修講座がありました。その時、書道をしたり、和菓子を作ったり、茶道をたいけんしたりしました。その中で一番楽しかったのは太鼓のじゅぎょうだったと思います。ちょっとたいへんだったけど、とてもおもしろかったです。日本文化研修講座はすばらしい経験でした。そのおかげで日本の文化をもっと知ることができました。ホストファミリーはとても優しく、しんせつでした。毎日、ホストシスターズといっしょにあそびました。かくれんぼをしたり、絵を描いたりしました。とても楽しかったです。ホストファミリーのお母さんとお父さんは料理するのが上手なので、毎晩おいしい食べ物が食べられました。たくさん和食が食べられたし、いろいろな新しい食べ物を食べてみるすることができました。特に流しそうめんが好きでした。ホストファミリーが家で作りました。週末ホストファミリーとよくたくさんしました。白川郷や白山比咩神社に行ったり、海におよぎに行ったりしました。ホストファミリーのおかげで日本の生活を知ることができました。とてもうれしかったです。金沢の後で東京や京都、大阪にも行きました。たくさんごちそうを食べたり、有名なお寺や神社を見たりしました。富士山にも行くことができました。富士山に行くことがゆめだったので、行けてとてもうれしかったです。本当にすばらしい思い出です。最後の日しょうゆうくらぶの人と会いました。みんなさんはとても優しく、面白い人でした。たくさん話しました。この出会いはすてきで、たのしいけいけんでした。

やっぱり、このプログラムのおかげで、日本語だけでなく、日本の文化やたいせつな事も学べました。たくさんいい思い出を作って、すてきな人たちにも会うことができました。このすばらしくて、わすれないきっかけをいただいて、本当にありがとうございました。



～*～

金沢への語学旅行は忘れられない経験となりました。金沢はとても綺麗な町です。日本語の授業は凄く楽しくて、わかりやすかったです。リファール先生たちはとても優しかったですから、毎日授業に楽しみでした。授業でたくさん新しい言葉と文法をならいました。授業の後時々文化活動がありました。私の一番好きな文化活動は茶道と和太鼓でした。茶道の抹茶と和菓子はとても美味しかったです。和太鼓はとても難しくて、大変でしたがとても楽しかったです。文化活動がないの時友だちとよく一緒にレストランへ昼ご飯を食べに行ったり、買い物をしたりしました。時々一緒に石川県立図書館へ勉強をしに行きました。石川県立図書館はとても綺麗な図書館です。私はホストファミリーともこの図書館に行きました。私のホストファミリーはとても楽しくて、面白い人です。私はホストの兄弟が三人いますから、毎日一緒に遊びました。とても楽しかったです。一緒に祭に行ったり、よく買い物をしたりしました。日本語の授業のおかげで、私はホストファミリーともっと話せました。毎日新しい言葉を使うのはとても楽しかったです。全部はとても楽しかったです。でも金沢の中で一番好きのことはホストファミリーと遊ぶことと日本語の授業でした。日本は私の初めてでしたが、こんな感じだったことにほんとうに感謝しています。

金沢の後もたくさん新しいことを学びました。友だちと神社やお寺に行ったり、たくさん和食を食べたりしました。京都で三十三間堂や清水寺や伏見稲荷大社に行きました。大阪にも行って、大阪城を見て、たこ焼きやお好み焼きや団子を食べました。とても良かったです。京都の後東京に行きました。初めての日あまり時間がありませんでしたから、買い物だけしました。二日目に富士山に行きました。あそこで先生と昼ご飯を食べたり、散歩をしたりしました。凄く曇りでしたがとても綺麗でした。最後の日私は着物レンタルをしました。私はとても喜びました。着物のレンタルの店の人はすごく良かったです。その後でホテルに帰って、しょうゆうクロブの人と会いました。みんなはとても優しく、面白い人です。たくさん話しました。その後で友だちと晩ご飯を食べました。このプログラムに参加できて本当に嬉しいです。この旅行は私の人生で最高の経験の一つでした。



～*～

私はこの夏休みに金沢プログラムにさんかしました。金沢プログラムは 2025 年 8 月 22 日から、2025 年 10 月 4 日まで続きました。8 月 22 日にシュトゥットガルトから、出かけました。まず私たちは東京に一泊しました。そこで少し観光をしました。とても面白くて、楽しかったです。翌日に金沢に行きました。そこでは他の国の大学生やリファールのスタッフに会いました。最初は少し緊張しましたが、みんなとても優しくかったです。それから、ホストファミリーに会って、一緒にホストファミリーの家に行きました。私のホストファミリーはとても親切な人でした。毎日一緒にたくさん話したり、おいしい料理を食べたり、ホストファミリーの子どもと遊んだりしました。いつも本当に楽しかったです。こうして、私は日本語を学ぶことができて、日本の生活をよく知ることができたと思います。

翌日から日本語の授業が始まりました。毎日、私たちはたくさんの新しい単語と新しい文法を学びました。毎週、短いスピーチもしました。写真とオノマトペについてのスピーチがとても面白かったと思います。たくさん学んだし、先生はとても優しくだったし、全体的に、日本語の授業はいつも楽しかったです。その上、文化活動を通じて日本文化について多くを学ぶことができたと思います。茶道に参加したり、書道をしたり、和太鼓をたたいたりしました。全部とても楽しかったですが、中でも和太鼓が一番好きでした。加賀旅行も楽しみました。日本の博物館でいろいろなものを見て、きれいな那谷寺も訪れました。金沢での日々は毎日がとても楽しくて、たくさんいい思い出ができました。

金沢の後の旅行でも、素晴らしい思い出がたくさんできました。京都や大阪、東京にも行くことができました。さらに、富士山も見えました。一週間の旅行で、友達とたくさん観光して、美味しい料理を食べて、本当に楽しかったです。最終日に、尚友倶楽部に会いました。みなさんはとても優しく、面白い人たちでした。一緒にたくさん話しました。

このプログラムに参加できて、本当に嬉しくて、感謝しています。たくさんの親切な人に会えて、素晴らしい思い出ができました。

ユリア・シュトゥックマイヤー